

湊地区 復興事業説明会 議事録（摘録）

日 時：2011/12/1 14：00～15：30

対 象 町 名：大門町二丁目、大門町三丁目、大門町四丁目、湊字大門崎

総参加者数：278名（参加地権者数：235名／291名）

※ 会場のキャパシティをオーバーしたため、会場を2つに分けて説明を実施

1 開会

2 挨拶：基盤整備課長

3 説明事項（30分程度）

◇地区の復興計画について

◇まちづくりと住宅の建設に関わる事業等について

4 意見交換

◇第1会場（60分程度）

- ・整備すると言うことは、住んでいる人が一旦移転をして、整備後に戻ってくることを言うことである。それに対するリスク（引越しをするとか、土地を買うのか、整備が終わった後の所に無条件で戻れるのか）は無いのか？

⇒区画整理事業で整備を行った場合、被災して空いている土地を、優先的に造成をして、移転をして頂くような工程が組むことが出来ます。造成する場合には、仮住まいをして頂くこととなります。区画整理事業を行うと位置や面積、土地の形状などが変わりますが、ほぼ現在と同じような条件で使えることとなります。（オオバ）

- ・産業系ゾーンは区画整理事業となっているが、住居系ゾーンは道路調査・設計になっている。住居系ゾーンは区画整理事業を行わないのか？

⇒住居系ゾーンは、意向調査や区画整理事業を知って頂いた上で、実施したいと思えます。住宅再建のスケジュールに載せたものは、あくまでも考え方を示したものとしてご理解頂きたい。（基盤整備課）

- ・公共施設にかからない方は、平成23年度から再建しても良いとなっているが、区画整理事業をやった場合は、話が変わるのでは？スケジュール通りではないということか？

⇒区画整理事業を行った場合は、少しスケジュールが変わると思います。（オオバ）

- ・住居系ゾーンで再建しても良いと言うことは、現在の宅地の状況になるのか？そうすると、建物を建てる準備をしても良いと言うことか？

⇒現在、4m道路などの狭小道路に建物を建てると、その後の道路計画が難しくなるので、意向調査を行って、まちづくりの場を持ちたいと言うのが市の考え方です。住居系ゾーンは家を建てることは可能ですが、安全なまちづくりを行うためには、避難路などの整備が必要と考えています。まちづくりの手法として区画整理事業があり、みなさまと勉強して進めていきたいと思っています。(基盤整備課)
- ・そうすると用途は、いつ頃か？

⇒平成23年度中に、大体の方向性(区画整理事業をやるか、やらないか)は出したいと思います。方向性が付けば平成24年度から実施になります。3月までに地区の皆さんとまちづくりについて考えていきたいと思っています。(基盤整備課)
- ・用途地域などの見直しも行うのか？

⇒用途地域について、現在の湊地区は準工業で、住工混在で問題がありました。住居系ゾーンと産業系ゾーンとで地区をゾーン分けしましたが、まちづくりの中で検討していきたくと思っています。しかし、基本的には住居系ゾーンはこれまで通りの用途と考えています。産業系ゾーンについて、住居の方々は移転して頂くことになるので工業地域と考えていました。(基盤整備課)
- ・幼稚園の子供がいるが、湊第二小学校と湊中学校はどうなるのか？学校がどうなるか分からないのに、住んで良いですと言われも分からない。学校はどうなるのか？残るのか？移転か？

⇒我々は建設関係が主になりますが、教育委員会の方でPTAの皆さまに、移転や統合の話をしています。また、地区の皆さまの意見も聞いて学校のあり方を整理して、提案をしていく準備をしていると聞いています。まだ、確定していませんので、はっきりしたことは言えません。教育の担当部局から説明するようにお伝えしておきます。(基盤整備課)
- ・いつ答えを貰えるのか？この前の基本計画の説明会でも質問したが検討中であった。学校が無い所に住みたいと思いますか？市が分からないなら市民はもっと分からない。住むかどうかの判断が出来ない。

⇒教育の担当部局にお伝えしておきます。(基盤整備課)
- ・それじゃ話にならない。いつ回答をくれるのか？それで住居系ゾーンと良く言えたものだ！
- ・今、質問している方の気持ちも分かります。私も基本計画(案)の意見交換会で伝えてあります。市も悩んでいます。区画整理事業を行うにしても、まちづくり、学校、病院、集会所などを並行してやって頂かないと、何回話し合いしても、まちづくりが

進まないと思います。市長の前でもはっきり言っています。(拍手喝采)

- ・住居系ゾーンに津波が来ない結果になっているが、シミュレーション結果はどうか？高盛土道路が TP5.0mだと越えてきそう。住居でも移転したいと思っている人が、多数いる。

⇒今次津波を再現して守れる所に高盛土道路の計画を設定しました。学識、国、コンサルタントなどと検討を行ったシミュレーション結果によります。(基盤整備課)

- ・意向調査を行うとのことであるが、早期に実施して欲しい。(拍手喝采)

⇒努力して意向調査を早く実施するようにします。

- ・住居系ゾーンは区画整理事業をやるのか？直買でやるのか？もし、区画整理事業をやる場合、直ぐに家は建てられない。このパンフレットを見ると、直ぐにでも家が建てられるように感じる。説明を受けなくて見た人は勘違いする。意向調査後に意見交換を行うなら、区画整理事業と直買のデメリット、メリットを説明すべき。何回も同じ質問をされて明確な回答が無く進歩がない。だから、新聞で噂だけが出る。正確な情報を流して欲しい。

- ・農地はどうなるのか？

⇒区画整理事業の場合、農業を継続することは可能です。直買の場合、公共用地にかかる部分の買収をさせていただきます。残地は個人で土地利用を行うことも可能ですが、個別に相談させて頂ければと思います。(オオバ)

- ・住居系ゾーンは盛土するのか？今も水が溜まるため、道路は嵩上げしたが家は低く水が溜まる。そこに家を建てても良いと言われても・・・。

⇒区画整理事業をやる場合は、一体的に造成することは可能です。(オオバ)

- ・今も家が建っているが造成する場合、更地にしないといけないのか？そうなると、家を建ててもダメになる。手直しして住んでいる人たちはどうなるのか？

⇒区画整理事業は一つの手法です。現宅地盤でも、河川堤防を造り、逆流による冠水・浸水を防ぎます。また、ポンプを何ヶ所かに設置して内水を排水するようにします。みなさまが決意したら区画整理事業をやります。(基盤整備課)

- ・日和大橋からの先(魚町付近)はどの位の高さか？幅は？国道398号はどうなるのか？

⇒日和大橋からの先の道路については、高さは5.0m~6.5m、幅は50mです。イメージは、現在の分離帯が高盛土道路になり、車道が側道になります。国道398号は幅員20mで、現地盤高と同じ程度です。詳細は図面をご確認下さい。(基盤整備課)

- ・生活再建支援制度が37ヶ月であるが、産業系ゾーンで移転になる人に37ヶ月以内に宅地を提供することが出来るのか？(37ヶ月以内に申請しなければならないのか？)

⇒どこの市町村も同じですが、国へ延伸出来るように要望しています。(基盤整備課)

- ・湊は20年前位に市議が再開発をやると言ってやっていない。中央に渡る橋を架けてほしい。

⇒現内海橋の北側に、内海橋の架け替えをします。また、中瀬の南側に、湊、門脇を結ぶ歩行者専用道路を架けます。(基盤整備課)

- ・区画整理事業を行う場合の範囲は全体か？町内単位か？

⇒意向調査の結果、みなさまが区画整理事業をやりたいと言うことであれば全体になります。幹線道路で囲まれた範囲、町内単位でやることも可能です。みなさまの協力が頂ける範囲が最終的な範囲になると思います。区画整理事業をやる場合は、みなさまにお知らせをするようになると思います。(オオバ)

- ・お知らせをするとのことであるが、どのような方法を考えているのか？

⇒意向調査は郵送して、返信用の封筒を投函して頂くことを考えています。今後の話し合いなどについては、地区代表の方と連絡を取りながら考えたいと思います。(基盤整備課)

- ・仮設でバラバラになっている。新聞にも掲載して欲しい。

⇒分かりました。(基盤整備課)

- ・基盤整備だけで、他の部門の内容は分からないと言うのはダメ。今、仙台に住んでいるので、今日、仙台から来た。普段、石巻市に来ることがないので、このようなことがないと石巻市には来ない。せっかくの機会なので色々なことが聞きたいと思って来た。担当ごとに説明会をやられたら、そのたびに来なければいけない。市の説明会なのだから各担当も出席して欲しい。(拍手喝采)

⇒参考とさせて頂きたい。本日は、基盤整備課主催の説明会です。(基盤整備課)

- ・災害公営は全員入れるのか？

⇒全壊、流失の方で、今住めない方が対象になります。現在の方針だと大規模半壊は対象外になりますが、対象となるように国へ要望しています。(基盤整備課)

- ・入居は抽選か？

⇒市で3,000戸計画しており、抽選になります。(基盤整備課)

- ・新聞に民間アパートの借上げと載っていたが、何か？

⇒民間が建てたアパートを20年間市が借り上げと言うことで、20年間は市の市営団地として、みなさまと市とで契約します。(基盤整備課)

- ・家賃はどうなるのか？いつまで住めるのか？

⇒被災を受けている方々が対象になるので、安くすることを考えていますが、値段については、建物が出来ないと分かりません。市は20年間の借上げになりますので、

その後は、民間との契約になります。(基盤整備課)

◇第2会場 (60分程度)

- ・住宅を建てることができる人は余裕がある人。余裕がない人はどうすればよいか
⇒公営住宅という選択肢があります
- ・本日の説明は、市が支援するのは余裕がある人のみということにならないか
- ・ローンをすでに抱えている人はどうすればよいか。また、なぜ今日市長が来ていないのか。担当レベルではなく、意思決定できる人が来るべきではないか
⇒意向調査を実施、個々人の状況、意向を確認しながら進めていきたいと考えています
- ・自分はブルーのゾーン（産業系ゾーン）に住んでいるが、今後、個々の相談を行いながら進めていくのか。このような漠然とした会で終わってしまうのか
⇒意向調査後、再度説明会を開催する予定ですが、その際はもう少しエリアを細分化して進めていきたいと考えています
- ・矢本流留線の沿道（石巻ガス付近）は住んでよい区域か。高盛土道路ということになれば、傾斜（法）の分広がったりするようなことにはならないか
⇒中央分離帯をかさ上げします。現道幅より広がるようなことはありません
- ・この計画で、今回の津波は防げるのか。根拠は何か
⇒今回の津波は防ぎます。今次津波以上の場合の検証は行っていません
海に面した防潮堤7.2mは、比較的頻度の高い津波（L1）に対応する高さで設定しています。二線堤5.0mは津波シミュレーションを実施し、二線堤の地点での波高を確認して設定しています
- ・海側の堤防を高さ10mにすれば、二線堤を造らなくても良かったのでは
⇒検証を行いました。南北の往来が不可能になるなどまちづくりへの影響が大きいため、現在の計画となりました
- ・高さ5mというが、地盤が下がっていることは考慮しているか
⇒高さ5mはあくまで標高であって、地面からの高さではありません。地面からは4m程度になるかと思えます
- ・今次津波を前提としているという話だが、その時の水位は。満潮の時に津波が発生した場合、どう対処するか
⇒今次津波は、干潮ぎみの時に起こりました

- ・あなた方職員は土木系の方だから、標高と言ってすぐに理解できるのだろう。ちゃんと地面から何mというふうには言わないとわからない
⇒申し訳ありません
- ・産業系ゾーンというが、企業は来るのか
⇒来ていただきたいと考えています。現在具体的な問い合わせがあるということではございません
- ・希望に過ぎないということか。ならばこんなにも必要ない。堤防の位置をもう少し寄せるといった工夫はできないのか。昨日も来ていたのだが、河川堤防の幅に100mも必要なのか。
⇒100mは測量をする範囲です
- ・実際の堤防の幅はどれくらいになるか
⇒現段階では分かりません
- ・スケジュールを見ると、進め方がゆっくりすぎないか、と感じる。もう少し早く進めないと
⇒貴重なご意見ありがとうございます
- ・湊第二小学校、湊中学校はどうなるか
⇒教育部局でないので正確なことは申し上げられません。聞いている話では、教育委員会がPTAと話し合いの場を設け、第二小学校は湊小学校と統合、湊中学校の再建場所は検討中ということです。
- ・地域と話し合っているということだね。県や国はその話し合いに関係してこないのか
⇒復旧費用等財源的な面でバックアップいただく予定です。
- ・避難先や避難場所の問題も併せて考えていかななくてはいけない
- ・地域の安全を考えれば、避難場所となる公園が必要だろう。子供が休む場所、集まれる場所も考えて計画を進めてほしい
- ・この資料に書いてあることは、決定ということか
⇒今お話ししたスケジュールは、これからの皆様との合意形成の状況によって当然変わってくるものです
- ・「これからの」ということは、これまで住民意見などを聞かずにやってきたということか
⇒皆様の意見については、7月に開催いたしました意見交換会や、毎日の窓口、電話でのご相談などで聞き取っています
- ・電話や窓口はあくまで一対一の対応に過ぎない
- ・住居系ゾーンでは住宅再建がすぐに可能という説明だが、再建した後で道路にあたっ

てしまった場合はどうなるのか

⇒皆様の状況を意向調査などで確認し、そのうえで話し合っ決めていきたいと考えています

- ・コンサルの方から、「個人個人の意向」という話があったが、今後は個別の話し合いになるのか

⇒事業を実施する段階では、個別の聞き取りや署名などをいただくこととなります

- ・再建しても良い、と言うが、下水はどうなるか。明神町で測量を行ったが、地盤が40cm下がり、南に4mほど動いている

⇒まず、応急復旧という形で対応を進めています

- ・明神町では復旧の手が届いていない。復旧が進められている、という状況が見えない。周知を徹底してほしい

- ・松並町に住んでいますが、説明会に参加できますか、と受付でお聞きしたところ、市街化なんたらがどうたら言われた。今回の話は関係ないということか。松並町や緑町はどうなるか

⇒今回お声掛けしている範囲は、復興推進地域の範囲です。湊地区は非常に道路が狭く、少しでも道路を広げて避難路を整備していくことが必要と考え、復興推進地域に指定しました。松並町は昔区画整理を行っているので、都市基盤が整っている範囲ですから、基盤整備は行いません

- ・高盛土道路（矢本流留線）は渡波まで行くのか

⇒（図面を用いて説明）

- ・今回会場が二つに分けられているが、第一会場での意見や回答なども聞きたい。議事録のフィードバックなどはあるか

⇒後日、公開いたします。ただし、33回分もあって非常にボリュームが大きいため、インターネットでの公開は行わないつもりですが、案として相談窓口での閲覧という形にさせていただきたいと思えます

- ・周知は行うか

⇒行います

- ・必ず閲覧できるようにするか

⇒します

以上